

第14回 シーエス映画放送株式会社 番組審議委員会議事録

開催日 : 2016年10月7日(金)11:30~13:00

開催場所: 日活株式会社(東京都文京区本郷3-28-12)8階会議室

放送番組審議委員

工藤 英博(委員長)

上野 哲夫

相馬 哲哉

小林 光

前田 米造

和泉 雅子

木幡 久美

(以上、計7名、敬称略)

シーエス映画放送株式会社 / 日活株式会社

鳥羽 乾二郎(日活(株) 取締役 衛星メディア事業部門長)

赤荻 武(シーエス映画放送(株) 取締役編成・運行部長)

矢部 浩也(シーエス映画放送(株) 取締役マーケティング・渉外部長)

河戸 岳志(シーエス映画放送(株)編成・運行部 編成課長) ※議事録担当

<欠席>

石橋 健司(シーエス映画放送(株) 代表取締役社長)

<議 題>

「チャンネルNECO」の番組内容についての審議

<配布資料>

・プログラムガイド(2016年6月~9月号)

・視聴者の意見(2016年5月~8月)

・宣伝展開(2016年6月~9月)

・番組・番宣トピックス(2016年6月~9月)

<審議内容>

1. 現況報告（鳥羽 日活(株) 取締役 衛星メディア事業部門長）

- ・「東経110度スカパーサービスを取り巻く環境」について、現況及び今後の見通しについての報告がされた。
- ・「東経110度CS放送に係るHD放送申請」についての現況及び今後の見通しについての報告がされた。
- ・「字幕率調査」についての報告がされた。

2. 加入状況の推移、各プラットフォームのトピックについて（鳥羽 日活(株) 取締役 衛星メディア事業部門長）

- ・各プラットフォームの2016年9月末現在における加入状況の推移について報告された。

3. チャンネルNECOについて（赤荻 シーエス映画放送(株) 取締役）

①2016年6月から9月までの番組編成・宣伝・制作等について説明された。

【6月】『日本で一番悪い奴ら』公開記念⇒綾野剛主演『新宿スワン』CS初放送（プレミアch除く）など編成

- プロモーション：『じゃりん子チエ』放送記念キャンペーン実施、衛星劇場・ホームドラマチャンネルとの共同企画『西島秀俊特集』を実施

【7月】『紙の月』CS初放送（プレミアch除く）＆『ルパン三世VSコナン』『ウルトラマンギンガS』など編成し夏休み訴求

- プロモーション：アニマル浜口・浜口京子親子をイメージキャラクターに起用し、キャンペーンを実施、『鹿鼎記』放送開始に合わせLaLaTVとのクロスプロモーション実施、CS他chへのSPOT出稿実施 等

【8月】『るろうに剣心3部作一挙放送』他『自衛隊映像』特集を実施

- プロモーション：松原智恵子さんインタビュー記事露出ほか

【9月】『ルパン三世』CS初放送（プレミアch除く）他、映画・ドラマ・バラエティ作品による『秋の一挙まつり』を実施
衛星劇場との共同企画・今村昌平監督の生誕90年を記念特集実施、『中村雅俊特集』開始

- プロモーション：プロ野球視聴者に対するプロモーション実施、再加入促進DM実施、『真田十勇士』＆『超高速！参勤交代リターンズ』公開支援キャンペーンを松竹BCと実施

②制作番組について

『映画酒』、『竹内力はじめました』、『中村雅俊2016 ミュージシャン編』、『真田十勇士公開記念特番』を制作した

③視聴者からの意見が紹介された。

- ・新東宝映画、和泉雅子さん主演作品、『七人の侍』など邦画旧作のリクエストを多く頂いた。
- ・継続的に“時代劇映画”のリクエスト多数あり。11月からは「座頭市」の特集をスタートさせる。
- ・60年代、70年代のドラマ作品のリクエストがあった。
- ・「NIGHT HEAD」ドラマシリーズの視聴者から劇場版のリクエストがあった。ドラマ＆劇場版のニーズは高く、応える編成を意識している。
- ・改編によるドラマ枠の放送時間変更により、見難くなったというご意見を頂いた。逆の意見も頂いており、全体としては視聴頻度のUPに繋がっている印象である。

- ・特撮作品のリクエスト多数ある。9月より「特撮大国日本」という特集放送を実施。
- ・オリジナル番組「直CUE勝負」の第4シリーズのリクエストあり。
- ・スマートフォンでのNECOの視聴は出来ないかという質問を頂いた。配信サービスをご案内した。
- ・字幕付与のリクエストは継続的に頂いている。

<① ②についての質疑応答>

Q①: 竹内力の番組はNECOらしくて面白い。いつまで続く予定か？

A: 年内いっぱいには続く予定ですが、その後は未定です。

Q②: スマートフォンで見られる作品というのはどういう作品があるのか？

A: 配信権に関わるので、現在の主流はVシネマ作品などの未公開作品が多い。

4. 下記2つのオリジナル番組についての審議

◎『真田十勇士公開記念特番』⇒劇場公開支援

◎『中村雅俊2016 ミュージシャン編』⇒中村雅俊特集におけるミュージシャン・中村雅俊に密着したドキュメンタリー番組

<ご意見>

- ・「中村雅俊2016ミュージシャン編」: 中村雅俊の魅力が出ていて格好よく見えた。
- ・「中村雅俊2016ミュージシャン編」: カラオケの定番のような曲がどんどん出てきて見応えがあった。
- ・「真田十勇士特番」: 見ると、テンポが良く、映画が観たくなる。
- ・「真田十勇士特番」: 15分は短く感じた。もう少し長くても良かった。

5. その他の事項

①審議機関の答申又は意見に対して措置をした場合におけるその措置の内容及び年月日

⇒第14回番組審議委員会において措置すべき答申又は意見はない。

②審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

⇒第14回番組審議委員会における答申または意見の概要は、当該衛星基幹放送事業者のホームページの「番組審議委員会議事録」にて掲出する方法により公表する。なお、公表の年月日については、議事録を総務省に提出後、速やかに実施する。

5. 次回、番組審議委員会について

次回の番組審議委員会は、2016年12月下旬～2017年1月中旬に開催予定であることが確認された。

以上